

## 第5回TT 教員による創発型シンポジウム アンケート結果

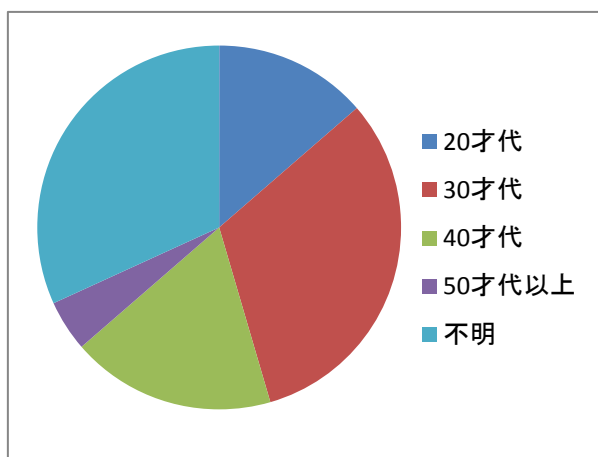
2017年11月28日

集計：東京農工大学 創発型シンポジウム事務局

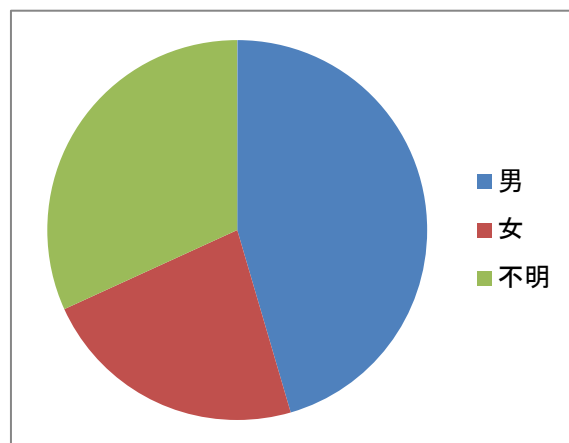
### 0. アンケート回答者

回答総数は22名でした。シンポジウムのみ参加の方も多く、設問5以降の回答者は少ないです。

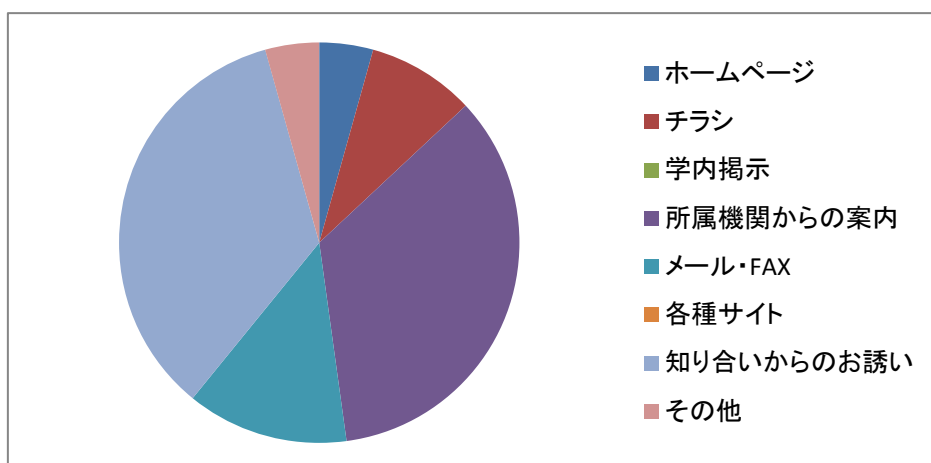
回答者年齢層



回答者性別



### 1. 今回のシンポジウムを知ったきっかけ（複数回答可）

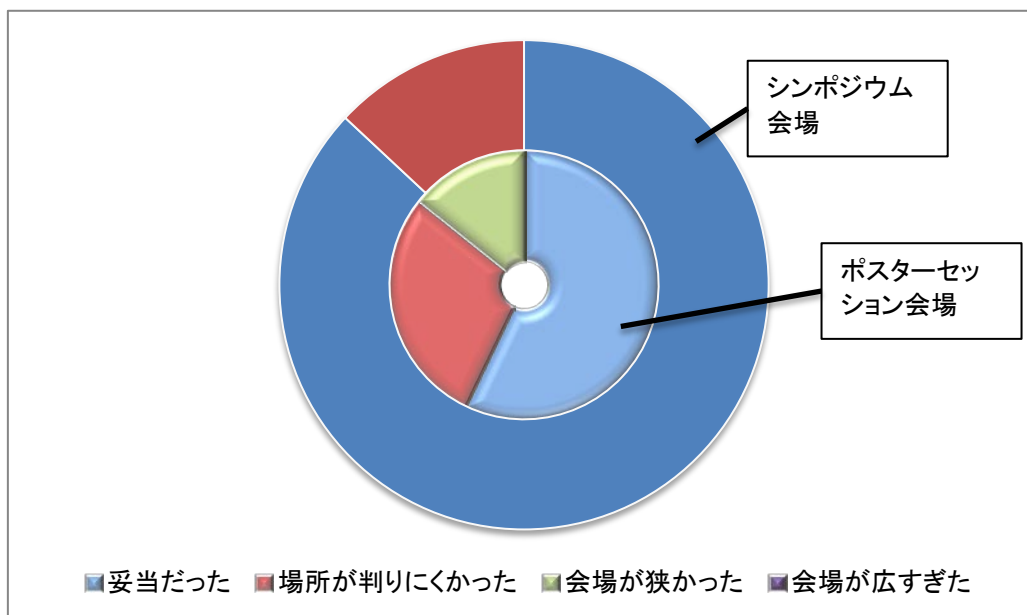


所属機関からの案内，知り合いからのお誘いを受けて参加した方が多数でした。  
お声がけ下さりありがとうございます。

### 2. 開催時期は適当でしたか？

回答者全員から「適当だった」との回答を頂きました。ありがとうございます。

### 3. 移動が多く恐縮でしたが、各会場について（複数回答可）



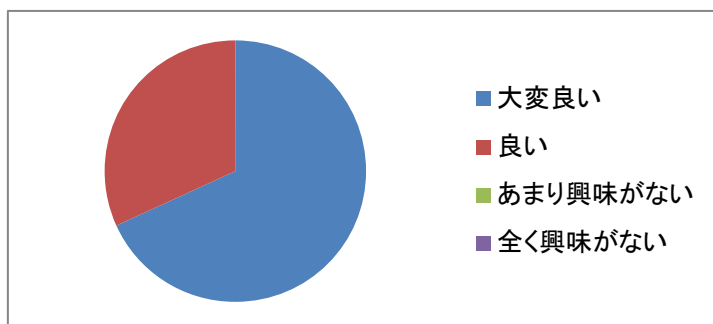
会場についてはおおむね妥当との結果でした。翌日に他の行事があったため、会場を1箇所に固められず、結果として移動が多くなってしまい、お手数をおかけしました。

#### <会場についてのご意見>

- ・案内図を見ていなかった。
- ・エレベータ前に矢印の案内があったが何階か書いて欲しかった。最初判らなくて階段を使った。
- ・シンポジウム会場は横に長い部屋だったため、スクリーンも見やすく良かったと思う。ポスター会場は、広さ自体は十分だったと思うが、通路が狭く、左右のポスターそれぞれにグループが形成されていた場所は通りにくかった。可能なら移動は極力減らすべきだと思う。

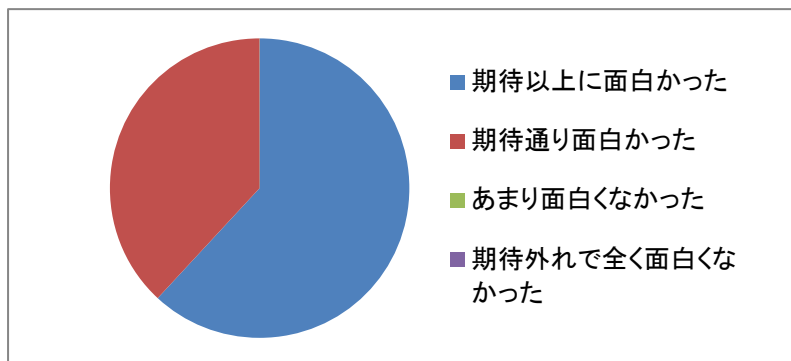
### 4. シンポジウムについて

4a. 今回はテニユアトラック終了後の研究者にフォーカスしたテーマとしました。このテーマの設定についてはいかがでしたか？



テーマ設定は好評でした。ありがとうございます。

#### 4b. 講演内容は全体的にいかがでしたか？



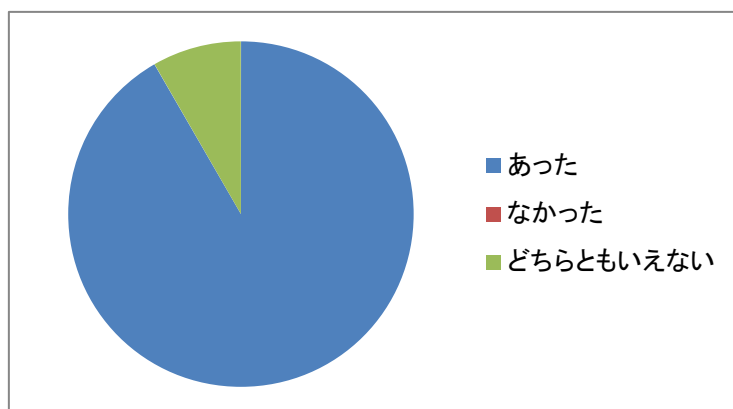
回答者全員より面白いと回答頂きました。  
講演者の先生方には多大なる感謝を申し上げます。

#### 4c. シンポジウムのご感想、ご意見、今後議論したいテーマ等について

- ・各大学でテニュア制度が違うのが知れてよかった。
- ・テニュアトラック中のため、先輩方の体験談を聞くことができ非常に参考になった。今後も機会があれば参加したいと思う。
- ・他大学のお話を伺えたのは大変参考になりました。
- ・学外からもテニュアトラック教員が集まる会だったため、農工大以外のテニュアトラック制度を知ることができ、非常に有意義な時間だった。自分の専門と離れた研究分野の成果・研究アプローチに関するシンポジウムも、多くの気づき、学びがあると思うが、今回のような研究者のキャリアパスの具体例、当時や現在の心境、考え方を聞くことができる機会はなかなか得難く、私のような博士課程の学生にとって大変貴重なシンポジウムだったと思う。今回、私は実行委員の先生から直接、内容の説明を聞いた上で参加を決めたが、その状態でシンポジウムのポスターを見ても、内容がよくわからなかった。ポスター裏面にある開催趣旨のもっと簡潔な文章を、表面の上部、日時や場所の周辺に記載しておくべきだと考える。（開催趣旨こそ、読んでもらわねば内容は伝わらない。）

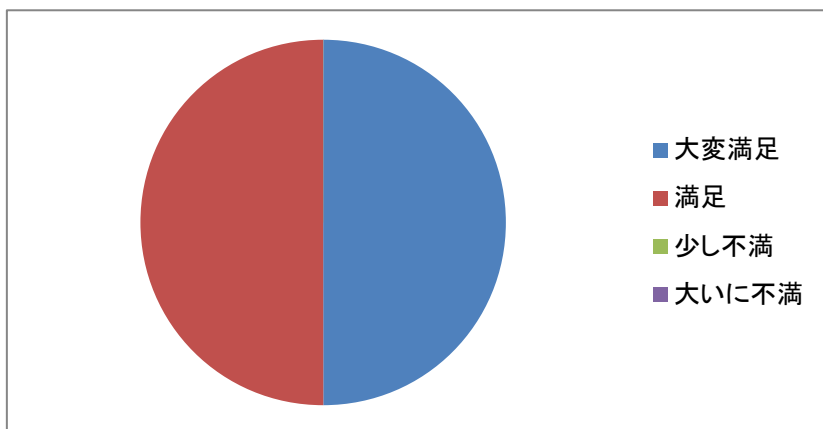
#### 5. ポスターセッションについて

##### 5a. 興味のある研究発表はありましたか？



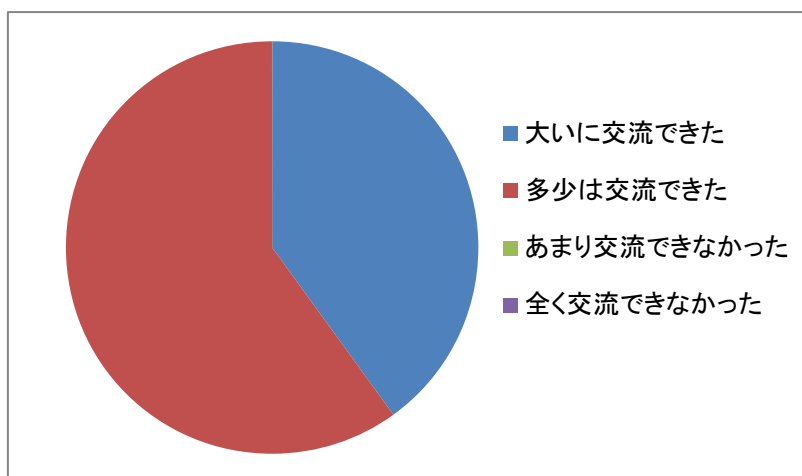
発表ポスターに回答者のほぼ全員が興味をもっていました。

5b. <発表者の方へ>ポスターセッションの会場設備，事前にお知らせした要項に基づく発表方法はいかがでしたか？



発表者の方々にも満足頂きました。お忙しい中，ご発表ありがとうございます。

5c. ポスターセッションで議論，交流ができましたか？

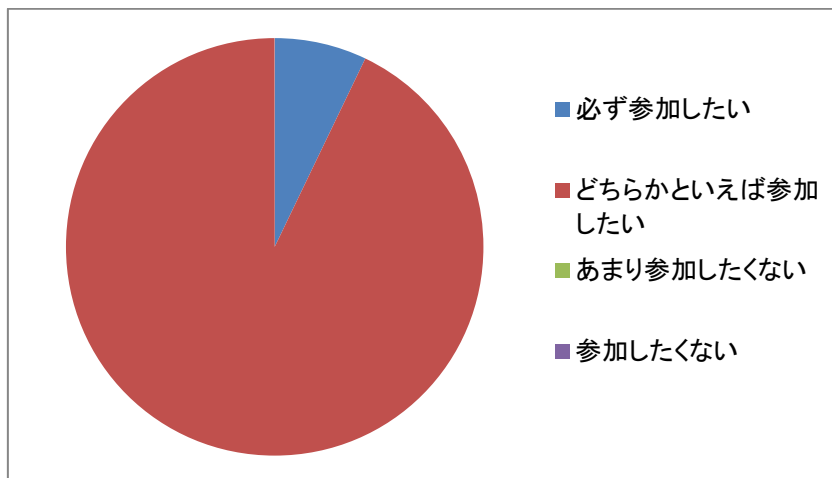


ポスターセッションを通じ，交流できた方も多かったようです。

5d. ポスターセッションのご感想，ご意見等について

・ポスター発表の内容は先生方の研究成果についてだったため、研究内容の話というよりも、先生方のご経験や考え方についてお伺いする時間として活用した。

## 6. 次回（来年度）の創発型シンポジウムには



今回のシンポジウムに参加頂いた方にとって、満足度が高く、次回への期待も感じられる会となりました。

[次回に向けてのご意見をお願いします]

・毎回、開催時期や開催場所が異なるようなので、シンポジウムの内容やテーマによっては参加を検討したいと思う。

## 7. シンポジウム全体を通してのご意見、今後の若手研究者に期待すること等

・大学により TT 制度は多様であり、それぞれの良さを尊重し、画一化はしないでほしい。農工大の TT 制度が確保している(工学系の)自由な環境は大変良いので、今後も他大学に影響されず自由のままでいてほしい。

・若手の方々が率直な話ができる雰囲気で大変良かったと思います。

・様々な TT 事業の内容やウラ話などが聞けて良かった。情報や姿勢を共有できたことが励みになると感じた。

・テニュアトラックの先生方は、博士課程に在籍する自分たちにとって、数年～約 10 年前後の将来像の見本であると考えています。(修士課程の学生にとっても同様かと思います。)アカデミアの道を目指す際の貴重な経験談やご助言等を得られる機会として、今後の活動も期待しています。また機会があれば参加したいと思います。ありがとうございました。

※アンケートへのご協力、ありがとうございました。